

17日	面談 日本JC沖縄地区協議会会長 上原義信氏、 沖縄観光の未来を考える会理事長 新垣安男氏
	面談 内閣総理大臣 菅直人氏
20日	面談 日本航空株式会社代表取締役 大西賢氏 沖縄懇話会懇親パーティー
21日	面談 外務大臣 前原誠司氏 面談 九州経済フォーラム事務総長 小早川 明徳氏
22日	東京出張(～27日)
	面談 プロゴルファー 宮里藍氏
27日	県民栄誉賞授賞式 プロゴルファー 宮里藍氏 平成22年度函館豆記者の知事表敬訪問・取材活動

	2011年沖縄観光新春の集い 連合沖縄「2011年新春の集い」
4日	平成23年那覇市新年祝賀名刺交換会 面談 在沖米四軍調整官 テリー・ロブリング中將 要請 沖縄観光の未来を考える会 平成23年経済団体合同新年宴会
6日	平成23年商工会合同新年会及び受賞者祝賀会
7日	平成23年沖縄県中小企業団体中央会新年会
8日	沖縄県看護協会表彰受賞祝賀会及び新年会 沖縄県医師会新年祝賀会・医事功労者表彰式
11日	琉球大学への感謝状贈呈式 面談 国土交通・沖縄北方担当大臣 馬淵澄夫氏
12日	面談 琉球FC 我那覇和樹選手ほか 行政視察(県警察安全運転免許センター)
13日	琉神マブヤー 第5回世界のウチナーンチュ大会への資金贈呈式 沖縄県歯科医師会90周年記念式典・新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会
14日	中国出張(～17日)



県政フラッシュ

12/27

函館豆記者団が県庁で 仲井眞知事と金武教育長を取材



仲井眞知事らと函館豆記者団の皆さん

地元とは異なる自然や文化、人々の暮らしに触れることで相互の理解を深めることを目的に、北海道函館市の小学生20人で結成された平成22年度函館豆記者団の一行が取材活動のために来県し、県庁を訪れた。

北海道教育大学附属函館小学校5年生の濱津祐次郎君らは豆記者団を代表して、仲井眞知事らに「沖縄に米軍基地があることで、よい点と困る点を教えてください」などと質問した。

仲井眞知事は「日本全体やアジア・太平洋地域の安全保障のためにはプラスだが、事件・事故、環境汚染が多すぎる。米軍基地を整理・縮小して、ほかの県、北海道から鹿児島県までの地域で負担を引き受けてもらいたい」と答えた。

豆記者の皆さんは知事と教育長の回答に熱心に聞き入り、メモを取っていた。

12/17

菅総理大臣が来県



県庁で行われた菅総理大臣との会談の様子

就任後2回目の来県をした菅直人総理大臣は県庁で、仲井眞知事ら県幹部と会談した。

このなかで、仲井眞知事は沖縄振興関係の新法の制定など経済振興について要請したのに加え、日米共同発表を見直し、普天間飛行場を県外に移設することを求め、「ぜひ県民の思いを実現でき

るよう力添えをお願いする」と述べた。

これに対し、菅総理大臣は、普天間飛行場の危険性除去などの観点から辺野古への移設を進める考えを示した。また、県が求める沖縄振興のための新法の制定や一括交付金の導入など沖縄の経済振興に積極的に取り組む姿勢を示した。

1/4

沖縄観光の発展へ 2011年沖縄観光新春の集い



鏡割りを行う仲井眞知事ら

財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)主催の「2011年沖縄観光新春の集い」が那覇市内のホテルで開催され、観光業界や行政関係者など約900人が参加し、沖縄観光の発展に向けて一丸となって取り組むことを誓った。

OCVBの平良会長は、「今年は高付加価値な商品として、滞在型観光やMICE、エコツーリズムなどに加え、ウェルネス産業としての医療ツーリズム

についても関係機関と連携して推進していきたい」とあいさつした。仲井眞知事は来賓あいさつで「観光が元気でないと、沖縄も元気がならない。そのことを頭において県の施策を一生懸命やっていく」と述べた。

12/27

プロゴルファー 宮里藍さんに県民栄誉賞



表彰状を手に仲井眞知事らと記念撮影に応じる宮里藍さん

2010年全米女子プロゴルフツアーにおいて日本人最多勝を更新するツアー5勝の好成績を収めた宮里藍さんに対する「沖縄県県民栄誉表彰式」が県庁1階県民ホールで行われた。

表彰式には、関係者のほか多くの県民が集い、約700人が見守るなか、仲井眞知事から表彰状、記念品が授与された。

また、将来のゴルフ界を担う中高生のアマチュア選手との質問コーナーや壺屋小学校スナッグゴルフクラブの皆さんおよびプロゴルファーの宮里美香さんからの花束贈呈もあり、会場からは盛大な拍手が贈られた。

県民栄誉賞の受賞は、8月の興南高校野球部に続いて4例目で、宮里藍さんが女性として初めての受賞。

- 2 県政フラッシュ
- 4 特集1 沖縄国際アジア音楽祭musix2011
- 6 特集2 情報セキュリティの重要性について
- 8 特集3 ご存じですか?「高次脳機能障害」
- 10 比べてわかるみんなのシゴト白書 メンテナンスに携わるシゴト
- 12 県のうごき1 沖縄県かりゆし長寿大学校
- 13 県のうごき2 確定申告をお忘れなく!!
- 14 情報ひろば お知らせ
- 16 つながる広がる人・モノ・文化 地域物語 がじゅまる自然学校(名護市真喜屋)

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

沖縄県広報雑誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課
TEL.098-866-2020
http://www.pref.okinawa.jp/churahome/

沖縄の人口 世帯の動き
平成22年12月1日現在



屋内ライブステージ

那覇市

3月19日 ●ミュージックス・クロスライブ@桜坂セントラル
act: マーティ・フリードマンバンド、ディアマンテス、パーシャクラブ、怒髪天 ほか

3月20日 ●ジャズコラボレーション〜アジアの中の沖縄@那覇市ぶんかテンプス館
※出演者情報は決定次第お知らせします。

沖縄市

3月18日 ●Aサイン物語 (ミュージカル) @ミュージックタウン音市場
act: かっちゃん、シンキ、マスミロドリガス、ナンシー ほか

3月19日 ●ジャズコラボレーション〜アジアの中の沖縄@ミュージックタウン音市場
act: 与世山澄子、山本剛、de Duo、Chiba&Buddy、JAZZ JUNGLE with SAWAKO、津嘉山正明&SPICE

3月19日 ●ライブハウスサーキット@7th HEAVEN KOZA, Sideways, JET, オトラク
act: 庄野真代、紫、8-BALL、JET、ing、KSBK ほか

3月18日、19日 ●トリビュートステージ@レイラ
act: THE FLYING ELEPHANTS、フレディ・エトウ&QUEENESS、かぐやひも ほか

3月20日 ●ワールドミュージックフェスタ@ミュージックタウン音市場
act: 宇崎竜童、知名定男、AM家族文化団、OKI DUB AINU BAND

北谷町

3月18日 ●ASIAN HORN PARTY@SALT & PEPPER
act: All Japan Goith, SKARAOKE ほか

3月19日 ●@LIVEHOUSE MOD'S
act: カラビサ、TMKY、宮城まり&国吉亮 ほか

3月19日 ●@SALT & PEPPER
※イベント詳細については決定次第お知らせします。

3月18日、19日 ●@みんなのライブハウス
act: なゆた ほか



屋外ライブステージ

無料

インディーズからメジャーアーティストまで100組以上が出演!

●musix2011オープニングステージ

那覇市@県民広場 (18日)
「沖縄ちゅうらうたコンサート2011」(共催:NHK沖縄放送局)

●アウトドアステージ

120組以上の応募の中から選ばれたミュージシャンたち、国籍、プロ・アマ、音楽ジャンルも問わないチャンブルーなステージです!

那覇市@県民広場・松尾ポケットパーク・テンプス館前広場・牧志公園 (19日、20日)・国際通り路上ライブ (20日のみ)

※20日 ひーぶー★ホップ (OTV) 特設ステージ@県民広場
沖縄市@ミュージックタウン音楽広場 (18日~20日)・コザゲート通り路上ライブ (20日のみ)

北谷町@美浜観覧車前広場 (19日のみ)

ミュージックス・カンファレンス

無料

3月18日@桜坂劇場

国内外の音楽関係者が集い、ネットワークの構築と連携、インディーズミュージシャンの支援、音楽産業の振興をめざす。

- ・基調講演 ●講師: 津田大介 (メディアジャーナリスト)
- ・パネルディスカッション ●コーディネーター: 渡邊ケン (「TOKYO BOOT UP」代表)
- ・公開デモリスニング ●コメントーター: マーティ・フリードマン (ギタリスト)



アジアの鼓動がクロス、世界が震動。
沖縄国際アジア音楽祭
musix 2011 いよいよ開催!

3月18日(金)~20日(日)

昨年から始まった沖縄発の音楽祭が今年も開催されます。今回は開催期間を3日間に凝縮し、県内23会場で総勢150組以上のアーティストが多彩なステージを展開します。国やジャンルを超え、多くのミュージシャンやミュージックファンが集い、音楽を通じた出会いや感動を新たなエネルギーとして「音楽の島沖縄」から世界へ発信します。また、「ミュージックス・カンファレンス」を開催し、県内音楽産業の振興を図ります。



宇崎竜童 知名定男 マーティ・フリードマンバンド 与世山澄子



屋内ライブステージ(18日~20日)

那覇市、沖縄市、北谷町にあるライブハウスでプロのアーティストによる質の高いライブが行われます。ロック、ポップス、民謡、ジャズなど幅広いジャンルで構成されるミュージックスならではのステージにご期待ください。

屋外ライブステージ(18日~20日)

音楽祭期間中は那覇市国際通り、沖縄市ミュージックタウン音楽広場、北谷町美浜観覧車前広場を含む周辺地にステージを設置、街中を音楽で満たします!

18日(金)は県民広場にて「沖縄ちゅうらうたコンサート2011」(共催:NHK沖縄放送局)を開催、県内ミュージシャンが音楽祭のオープニングステージを飾ります。

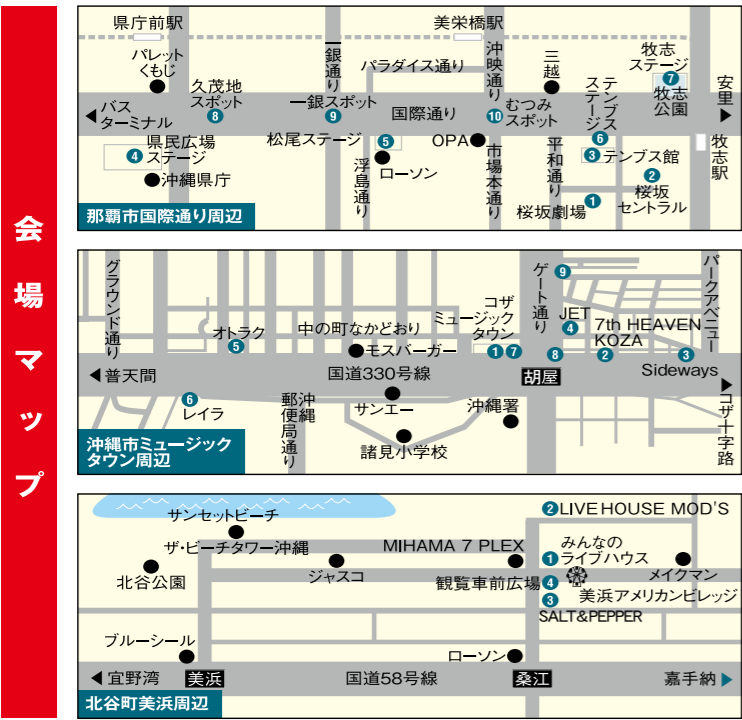
19日(土)、20日(日)は出演者を一般公募しての「musix2011 アウトドアステージ」を実施。県内外、海外からエントリーしてきたこれから活躍が期待されるミュージシャンが出演します。国籍、プロ・アマ、音楽ジャンルも問わないまさに「チャンブルー」なステージが繰り広げられます。無料のステージですので、どなたでも楽しむことができます。

ミュージックス・カンファレンス(18日)

基調講演、パネルディスカッション、公開デモリスニング、交流会の開催により、国内外の音楽関係者のネットワーク構築およびビジネスマッチングの場の提供、音楽産業の振興を図るカンファレンスを開催します。

ジャズコラボレーションステージ(19日~20日)

海外、国内で活躍するジャズミュージシャンのコラボレーションステージです。沖縄ジャズの歴史・歩みについて理解を深め、沖縄ジャズの魅力を発信します。また、ワークショップも開催し、中高生を対象にプロのジャズプレーヤーが演奏指導を行い、屋外ライブステージで成果発表を実施します。



会場マップ

- 那覇市
- 1 桜坂劇場 18日(ミュージックス・カンファレンス)
 - 2 桜坂セントラル 19日(ミュージックス・クロスライブ)
 - 3 那覇市ぶんかテンプス館 20日(ジャズコラボレーション)
 - 4 県民広場 18日(オープニングステージ) 19日、20日(アウトドアステージ)
 - 5 松尾ポケットパーク 19日、20日(アウトドアステージ)
 - 6 テンプス館前広場 19日、20日(アウトドアステージ)
 - 7 牧志公園 19日、20日(アウトドアステージ)
 - 8 久茂地 20日(アウトドアステージ)
 - 9 一銀通り十字路 20日(アウトドアステージ)
 - 10 むつみ橋 20日(アウトドアステージ)
- 沖縄市
- 1 ミュージックタウン音市場 18日(Aサイン物語) 19日(ジャズコラボレーション) 20日(ワールドミュージックフェスタ)
 - 2 7th HEAVEN KOZA 19日(ライブハウスサーキット)
 - 3 Sideways 19日(ライブハウスサーキット)
 - 4 JET 19日(ライブハウスサーキット)
 - 5 オトラク 19日(ライブハウスサーキット)
 - 6 レイラ 18日、19日(トリビュートステージ)
 - 7 ミュージックタウン音楽広場 18日~20日(アウトドアステージ)
 - 8 コザゲート通り 20日(アウトドアステージ)
 - 9 コザゲート通り 20日(アウトドアステージ)
- 北谷町
- 1 みんなのライブハウス 18日、19日(ライブステージ)
 - 2 LIVEHOUSE MOD'S 19日(ライブステージ)
 - 3 SALT & PEPPER 18日(ASIAN HORN PARTY)、19日(ライブステージ)
 - 4 美浜観覧車前広場 19日(アウトドアステージ)



ディアマンテス パーシャクラブ D-51



FLIP AM家族文化団(台湾) All Japan Goith



SKARAOKE(台湾) ZUKAN

musixとは?

音楽祭が、様々な音楽(music)が交差(クロス=X)する場所となることを目指して名付けた愛称です。



最新情報はWEBで!
出演アーティスト続々発表中
musix-okinawa.com



musix2011は、宝くじの普及広報事業の協力により一部実施されています

お問い合わせ 沖縄国際アジア音楽祭実行委員会事務局(県文化振興課) TEL:098-866-2005



沖縄国際アジア音楽祭
3月18日~20日開催!

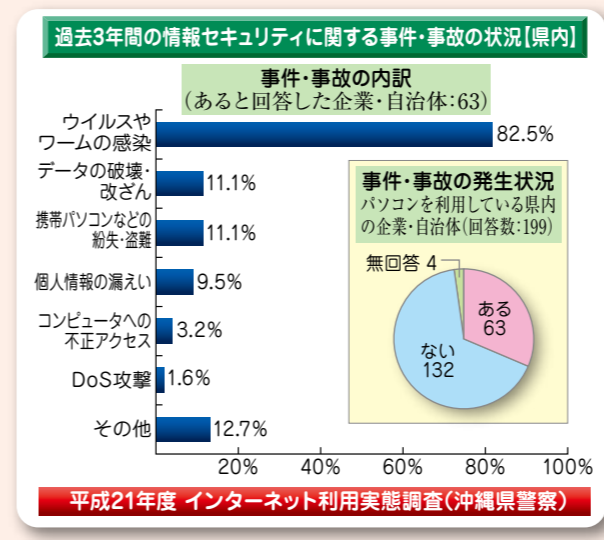


沖縄国際アジア音楽祭
3月18日~20日開催!

情報セキュリティの重要性について

あなたの会社は大丈夫ですか？

今日、企業・自治体にとってパソコンやインターネットは業務に必要不可欠なものとなっています。しかし、「不正アクセス」「情報漏えい」などの情報セキュリティに関する事件・事故が県内でも数多く発生しており、ひとたび発生すると、業務停止による売上げの減少、組織の信用失墜など、大きな損失につながります。被害を未然に防ぎ、パソコンやインターネットを安全に利用するためには、事前の対策が何よりも重要です。



～コンピュータウイルスへの対策～

- ウイルス対策ソフトの導入と自動更新
- 修正プログラムの適用
- ファイル共有(交換)ソフトを利用しない

※アップロード、バージョンアップなどをきちんと行いましょう。
※利用すると情報漏えいウイルスに感染する可能性が高くなります。

ファイル共有(交換)ソフトのウイルス感染によって、意図しない情報流出を引き起こし、著作権法違反などの捜査対象となることもあります!

コンピュータウイルスの危険性

コンピュータウイルスとは、知らぬ間にコンピュータに感染し、さまざまな悪影響を与えるプログラムの総称です。コンピュータウイルスに感染すると、

- ・情報漏えい
- ・システムの停止
- ・他のコンピュータへの攻撃
- ・パスワード、クレジットカード番号などの流出

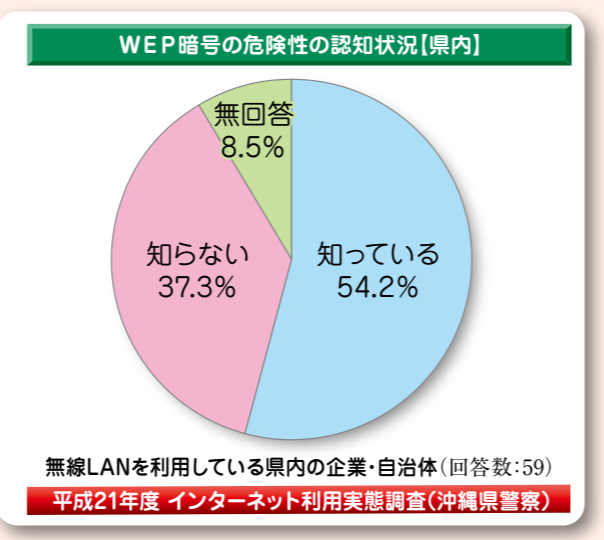
などの被害を受ける可能性があります。

～無線LANの対策～

- 無線LANが本当に必要か検討する
- WEP以外の暗号を利用する
- 複数のセキュリティ対策を利用する

※WEP暗号は簡単に解読されることが分かっていますので、より強固な暗号(WPA2など)を利用しましょう。
※ESS-IDの適切な設定、MACアドレスフィルタリング、アクセスポイントのパスワードの適切管理などのセキュリティ対策を積極的に利用しましょう。

無線LANの管理は重要!



～情報資産を守るためのルールの一例～

- 許可なく情報を持ち出さない
- 私物パソコンを持ち込ませない

※情報漏えいを引き起こす原因の一つが、勝手な情報の持ち出しです。
※セキュリティ対策を施していないパソコンを、社内ネットワークに接続することは大変危険です!

情報セキュリティ教育の実施状況【県内】

実施予定	9.0%
実施している	40.2%
実施していない	50.3%
無回答	0.5%

パソコンを利用している県内の企業・自治体(回答数:119)

平成21年度 インターネット利用実態調査(沖縄県警察)

情報セキュリティ教育の重要性

今日、企業・自治体が多額の情報資産(顧客情報、技術情報など)を保有していることはめざらしくありませんが、その管理を怠ると悪意のある者に盗まれる可能性があります。

情報資産を守るためには、組織でルール(情報セキュリティポリシーなど)を策定し、その重要性を従業員・職員が理解しなくてはなりません!

残念なことに、県内企業・自治体の情報セキュリティ教育の実施状況は、半数に至っていないのが現状です。

定期的に情報セキュリティ教育を実施しましょう!

警察の取り組み

県警察では、県民の皆さんがインターネット上のトラブルに巻き込まれないよう、

- 防犯講演への講師派遣
- 電算担当者向けの情報セキュリティセミナー
- 県警ホームページによる情報発信

(<http://www.police.pref.okinawa.jp/>) などの手段を用いて、防犯対策情報の提供に努めています。

困ったことがあれば、警察へ相談してください!

沖縄県警察ホームページ

サイバー犯罪対策についての情報

沖縄県警察情報セキュリティセミナーの様子

無線LANの危険性

無線LANは、ケーブル配線が不要で便利な反面、屋外に漏れた通信電波が悪用されやすく、情報漏えいや不正利用などの被害に遭う可能性があります。

また、無線LANの暗号化方式の一種であるWEP暗号は、研究者から「十秒程度で解読することが可能である」との指摘を受けています。

無線LANの利用にあたっては、有線LANよりもセキュリティ対策をしっかりと行う必要があります。

標的型(スパイ型)攻撃に注意!

取引先や関連団体などの人物を装って、危険な電子メールを送りつける手法を標的型(スパイ型)攻撃といいます。その電子メールを開封すると、ウイルス感染や偽ホームページに誘導される可能性があり、結果として個人情報などを盗まれることがあります。

県内でも発生しており、注意が必要です!

お問い合わせ ● 県警察本部 生活保安課 TEL:098-862-0110(内線3493)

高次脳機能障害支援拠点機関

お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

支援の内容

- ◆高次脳機能障害の診断・評価
- ◆高次脳機能障害の治療・入院治療、外来治療
(医師診察、心理カウンセリング、医学リハビリテーション)
- ◆生活の相談および支援
・日中活動の支援(デイケア)、生活訓練(生活訓練施設)、就労訓練(授産施設)
- ◆復職・復学・就職の支援
- ◆制度利用の相談および支援
・障害者手帳、障害年金、労災保険、自賠責保険、失業手当、傷病手当金



連絡先

- ・沖縄リハビリテーションセンター病院
沖縄市比屋根2-15-1
☎098-982-1777(代表)
☎098-982-1863(高次脳デイケア直通)
- ・平安病院
浦添市経塚346
☎098-877-6467(内線 230・232)

「脳損傷友の会ゆい沖縄」・「NPO法人ゆい沖縄」のご紹介

活動の内容

「脳損傷友の会 ゆい沖縄」

- ◆ 定例会(勉強会) 奇数月第3土曜日
- ◆ 交流会 年4回
- ◆ その他・SST(社会生活技能訓練)
・だるま会(一般および福祉就労者グループワーク)



「NPO法人 ゆい沖縄」

- ◆ ビジスマナー・認知トレーニング
- ◆ 精米やアロマせっけんの製造・販売
- ◆ 職場実習(近隣の薬局・八百屋・老人デイサービスなどで実習を行っています)

連絡先

宜野湾市長田4-1-20 ☎098-963-6581
<http://yuikinawa.p1.bindsite.jp/index.html>

能力を高めながら、自分自身の障害について理解をしていただけるよう支援をしています。また、復職や就職を希望される方に対しては、職場に向いて、高次脳機能障害の症状や職場での支援方法について説明するなど、関係機関と連携した就労支援も行っています。

そのほか、日常生活や福祉サービスの利用などの高次脳機能障害に関するさまざまな相談を受けています。

高次脳機能障害のある方やその家族の会としては、脳損傷友の会・ゆい沖縄があります。ゆい沖縄は、障害への対応方法や福祉制度などの勉強会を開いたり、会員相互の情報交換などを通して交流や活動の場となっ



デイケアでのグループワークの様子

ています。平成二十二年三月には、NPO法人ゆい沖縄を開設し、就労継続支援事業所を始めました。

4 地域生活を送るために

落ち着きがなくなくなり、注意散漫になって約束や物事を忘れてしまうこと、作業の段取りが悪いことなどの症状は、本人の怠惰ではありません。高次脳機能障害の方が生活しやすくなるには、家族だけではなく、周りの方が高次脳機能障害について理解することが大切です。

周りに高次脳機能障害ではないかと心あたりの方がいる、または、日常生活などについて困っていることなどありましたら、支援拠点機関へご相談ください。

★高次脳機能障害について詳しくは、県障害保健福祉課ホームページをご覧ください。

ご存じですか？ 「高次脳機能障害」

「高次脳機能障害」という言葉を聞いたことがありますか？
交通事故や脳の病気で入院していた知人や家族が、今までと何か様子が違う、今までと性格が変わっているなど、そんな経験がありませんか？
高次脳機能障害は、社会的に認知度が低く、地域で生活していくには、障害についての理解と周りの方の支援を必要としています。



1 高次脳機能障害って？

高次脳機能障害とは、交通事故などによる脳外傷、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害、脳炎・低酸素脳症などの病気が原因で、脳が部分的に損傷を受けたためにおこる障害です。

高次脳機能障害の症状には、何度も同じことを話したり質問したりする「記憶障害」、気が散りやすく、仕事上でのミスが多くなる「注意障害」、感情のコントロールができない「感情障害」のようなさまざまな症状があります。

このような症状は、事故または病気の直後ではなく、退院して何年かした後に現れることもあります。退院後しばらくして、「なんとなく変」「前と違う」というような気になることから、家族や友人、同僚など、周りの方が気がつくケースもあります。

高次脳機能障害の主な症状

事故(脳挫傷や頭部外傷など)にあつてから…
病気(脳梗塞や脳出血)の後から…
こんな症状がありませんか？

- 事故(病気)前と性格が変わってしまった
- 何度も同じことを話したり質問したりする
- 会話がちぐはぐで成り立たない
- 思った言葉がでない
- 人と話が通じにくい
- 字の読み書きができない
- ちょっとしたことでも気が散りやすく、疲れやすい
- 指示がないと動けない
- 突然、怒り出すことがある

2 障害の特徴

この障害は、身体的な後遺症が残らない場合があり、見た目には障害があることがわかりにくく、「見えない障害」といわれます。そのため、周囲の理解を得られず、誤解を受けることがあります。障害の程度によっては、本人も障害に気がつかないこともあり、必要な支援を受けられずにいる方もいます。

毎日の生活にそれほど支障がない方でも、仕事ではミスやトラブルを起こす場合が多く、仕事に就いても続かないなどの、社会参加に支障が出ることもあります。

3 どんな支援があるの？どこに相談したらいいの？

県では、平成十九年度から、高次脳機能障害支援拠点機関として、浦添市経塚の平安病院、沖縄市比屋根の沖縄リハビリテーションセンター病院の二カ所を指定して、高次脳機能障害に対する専門的な相談支援、講演会や研修会などの障害の正しい理解についての普及啓発、各地域の関係機関とのネットワークづくりなどを行っています。

支援拠点機関では、高次脳機能障害の診断や評価、入院や外来治療のほか、デイケアサービスを行っています。デイケアでは、園芸や料理などのさまざまな体験を通して、基礎的な体力をつけ、コミュニケーション

老若男女 必見です!!

「若年者緊急合同就職面接会」の開催について

県では、昨年高校、大学等を卒業したものの、まだ就職が決まっていない若年者および今年3月卒業予定の高校生、大学生などを対象に県外企業を招いた若年者緊急合同就職面接会を開催します。

- ◆開催日時 2月23日(水)午後1時~
- ◆開催場所 沖縄コンベンションセンター(展示場)

◇問合せ先 県雇用労政課
☎098-866-2366

「沖縄企業人材活性化事業」成果発表シンポジウムの開催について

県では雇用環境の改善に取り組む企業にコンサルタントを一定期間派遣し、派遣後はその成果についてモデル企業として広く周知する事業を実施しています。

今年度は、沖縄ガスリビング株式会社、沖縄コンピュータ販売株式会社、タイガー産業株式会社、株式会社あさひ、株式会社プラザハウスにおいて、各社が抱える雇用に関する課題に取り組んだ成果についての成果発表シンポジウムを開催します。

- ◆参加料 無料
- ◆開催日時 2月23日(水)午後1時~
- ◆開催場所 沖縄産業支援センター1階ホール
- ◇問合せ先 沖縄企業人材活性化事業事務局
☎098-859-8742

今話題の勝間和代氏来たる!!

県の雇用情勢の改善に向けて県民が一丸となって取り組む「みんなでグッジョブ運動」の一環として就業意識啓発シンポジウムを開催します。

就職難の時代、勝間和代氏が雇用情勢を鋭く分析・提言。就活中の皆さんはもちろん、経営者の方も必見です。

- ◆日時 3月7日(月) 午後2時~5時
- ◆会場 ザ・ナハテラス
- ◆内容 ○勝間和代氏(経済評論家)基調講演
○有識者によるパネルディスカッション
- ◇問合せ先:県雇用創出戦略スタッフ室
☎098-866-2324
(URL)http://www.goodjob-okinawa.info/

一日のタイムスケジュール

8:30	出勤
午前	空調や給湯メーターの検針 客室内修繕など
午後	客室内修繕・各空調機フィルター清掃 館内巡回・空調や照明などの節エネ調整
夜間	館内の異常時の応援要員(客室内含む)
(途中、食事休憩や4時間程度の仮眠)	
翌朝8:30	退社

適に過ごせる環境づくり。そのために、空調機やボイラーなど機器の検針、電気設備などのメンテナンスや修繕作業など、多種多様な仕事があります。「コスト管理も重要で、天候やゲスト数に応じて空調や給湯の温度調節を行い、エネルギー節約を徹底。実務経験を経て、夏に電気主任技術者資格を取得予定。さらに気を引き締めて報告連絡相談を徹底し、チームワークを大切にがんばります。

仕事のツボ アドバイス

入社時は特に資格は必要ありませんが、電気工事士の資格があると有利。いろいろなことに興味をもつ柔軟性や情熱、やる気があれば大丈夫! メンテナンスの仕事は気配りができ、何に対しても活発な人が向いています。ビジネスマナーも大事です。



一日のタイムスケジュール

7:30	出勤
8:00~8:30	公園内スタッフミーティング
8:30~12:00	公園内の巡回、草刈りや整備作業の指示
13:00~17:00	午前引き続き作業、作業進捗状況の確認、報告書作成、場合により常駐勤務地以外の担当現場の巡回など
17:30	退社

今後は、現場代理人になるための造園施工管理技師に合格することが目標。花の多い公園を管理するのが夢ですね。

仕事のツボ アドバイス

公園などの施設の緑地管理には、造園施工管理技師の資格が必要。自分の経験から、県外ではすばらしい出会いがあり、仕事の技術や人生経験の幅が広がった。やる気があれば何でもできる! 若いときは県外に出て、何にでもチャレンジしよう!



ホテルメンテナンススタッフ



株式会社 沖縄ビルメンテナンス
サザンビーチホテル設備課
新垣 賢さん(勤続2年目・26歳)

電 気だけでなくとどまらない
多様な仕事

高校卒業後、福岡の大学と名古屋の専門学校で電気関係の知識を学び、その奥深さに魅了されました。沖縄に戻って就職活動を行う中、今の会社に勤めている学校の先輩から話を聞く機会がありました。ビルメンテナンスの仕事は、電気以外にも普段

ホ テルの快適と
安全を守る「何でも屋」

現在はホテルが職場。勤務は二十四時間体制のため、体調管理には気を遣います。仕事は、お客さまが快

造 園作業の達成感に
やりがい

中学卒業後、県内で左官業に就きましたが、何でもやってみようと県外へ。自分に合う職業を模索するため、配管工事や建築関係の仕事を経験しました。

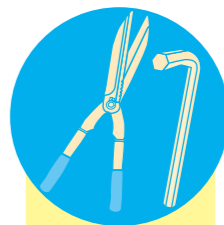
病 気や害虫対策も
大切な仕事

主な仕事内容は、協力業者への草刈りや清掃作業を指示したり、樹木や芝生の病気害虫への対策、作業の

植栽管理者



株式会社 桃原農園 緑地事業部
工事課 グリーンメンテナンス係
鉄本 利文さん(勤続1年6カ月・34歳)



メンテナンスに携わるシゴト

ホテルメンテナンススタッフと 植栽管理者

「快適を提供したい」というこまやかな心配りを感じました。

その他の「メンテナンスに関わるシゴト」
・ビルメンテナンス
・住宅メンテナンス
・医療機器メンテナンスなど

みんなのヒント白書

仕事や職場を決めた理由、やりがいやターニングポイントなど、同じジャンルで職種が違う二人の先輩が仕事の本音を語ります。みんな迷って悩んで今がある! 就活世代に役立つヒントがいっぱいです。

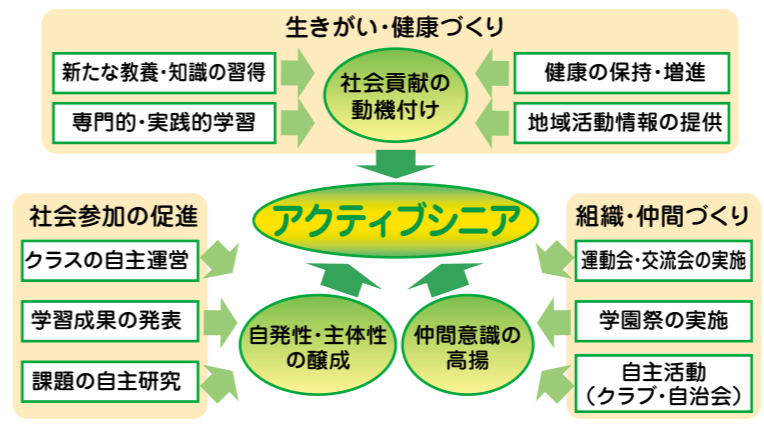
沖縄県かりゆし長寿大学校

「アクティブシニア」の養成をめざして！

かりゆし長寿大学校は、高齢者の生きがい・健康づくりと社会参加を促進するために開設され、今年二十周年を迎えました。今後ますます進展する高齢社会を見据え、複雑かつ多様な社会のニーズに応えられるようカリキュラム内容を充実させ、高齢社会を支える地域の担い手の育成機関として「アクティブシニアの養成」をめざしています。

大学のめざす方向性

沖縄県においては平成二十七年には県民の五人に一人が高齢者になると見込まれています。これからの社会において、高齢者の皆さんがこれまで社会で得た知識・経験・技能を生かし、健康で生きがいを持って



一般教養課程

高齢者に必要とされる教養および地域活動に必要な情報や企画運営の手法を習得します。

専門課程

① 地域文化
地域の歴史や文化を学び、わらべうたや伝承遊びなどを通して伝統技法を身につけ、実践活動を通して次世代に継承する力を養います。



(内容)
郷土の歴史・文化・伝統・伝承遊び・玩具作り、保育園現場体験、史跡めぐりなど

② 健康福祉
高齢者に有効な福祉サービスやレクリエーションなどを学び、地域において高齢者に必要な健康・保持増進活動を行う実践力を身につけます。



(内容)
③ 生活環境
環境や消費者問題について学び、実際にリサイクル活動や環境美化活動を行う中で、家庭の中から始める活動から地域活動へ発展させる技法を学びます。



確定申告をお忘れなく!!

条指定寄附金の税控除

平成二十三年度の個人県民税課税分から沖縄県税条例で指定した寄附金が税額控除されます。平成二十二年一月一日以降の寄附金が対象となり、控除の適用を受けるには『確定申告』を行う必要があります。



条指定寄附金の制度概要

所得税の寄附金控除の適用対象となる寄附金(国)に対する寄附金および政党などに対する政治活動に関する寄附金を除く)のうち、住民の福祉の増進に寄与する寄附金として県または市町村が条例で定めるものが対象となります。

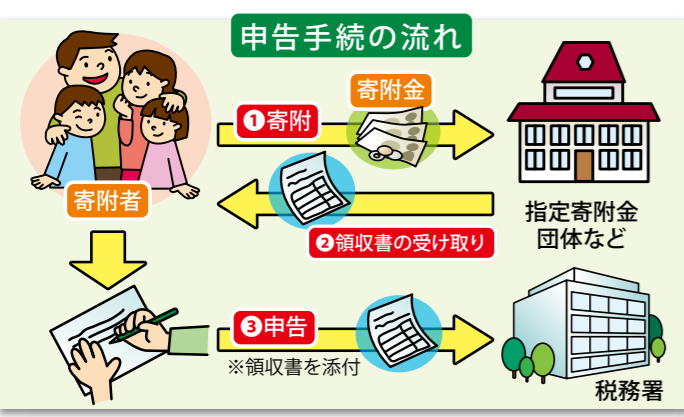
- #### 控除額
- ① 県税条例で指定された寄附金「寄附金-5,000円」の4%
 - ② 市町村税条例で指定された寄附金「寄附金-5,000円」の6%
 - ③ 県税条例および市町村税条例で指定された寄附金「寄附金-5,000円」の10%
- ※ただし、総所得金額等の30%が寄附金の税額控除対象の上限

沖縄県税条例指定寄附金

① 所得税の寄附金控除の適用対象となる寄附金(国)に対する寄附金および政党などに対する政治活動に関する寄附金を除く)のうち、県内に事務所または事業所を有する

- #### 所得税
- 法人または団体に対する寄附金(県内の事務所または事業所で収納されたものに限り)
- ① 国または地方公共団体に対する寄附金
 - ② 公益法人などに対する寄附金で一定の要件を満たしたものと財務大臣が指定したもの
 - ③ 特定公益増進法人に対する寄附金(1、2を除く)
 - ④ 独立行政法人・地方独立行政法人
 - ⑤ 政令に掲名されている民法法人など
 - ⑥ 科学技術の研究などを行う一定の要件を満たす民法法人
 - ⑦ 学校法人
- ※寄附金を支出した年の翌年の一月一日現在、沖縄県内に住所を有する方は県民税の寄附金税額控除の適用を受けられます。

- #### 個人住民税
- ① 都道府県・市区町村に対する寄附金
 - ② 住所地の都道府県共同募金会に対する寄附金で総務大臣の承認などを受けたもの
 - ③ 住所地の日本赤十字社支部に対する寄附金で総務大臣の承認などを受けたもの
 - ④ 沖縄県税条例指定寄附金(県内に限り)
 - ⑤ 所得税法第七十八条第二項第二号により財務大臣が指定した寄附金
 - ⑥ 独立行政法人・地方独立行政法人
 - ⑦ 自動車安全運転センター、日本司法支援センター、日本私立学校・振興・共済事業団
 - ⑧ 公益社団法人・公益財団法人(特例民法法人含む)
 - ⑨ 学校法人
 - ⑩ 社会福祉法人
 - ⑪ 更生保護法人
 - ⑫ 特定公益信託の信託財産とするために支出した金銭
 - ⑬ 認定NPO



寄附者の申告手続き

個人住民税の寄附金控除を受けるためには、毎年一月一日から十二月三十一日までに行なった寄附について、翌年三月十五日までに最寄りの税務署に所得税の確定申告を行う必要があります。

※所得税の電子申告(e-tax)を利用する場合は、領収書の添付は省略可能です。ただし、寄附を行った者が、三年間領収書を保存することが必要となります。

※個人住民税の寄附金控除のみの適用を受ける場合は、所得税の確定申告の代わりに、住所地の市町村で簡易な申告を行うことも可能です。この場合、所得税の寄附金控除は受けられませんので、ご注意ください。

平成23年度学生募集のお知らせ

応募資格 県内に在住し、平成23年4月1日までに満60歳に達しており、全期間受講できる者

就学期間 1年間(平成23年4月～平成24年3月)。

受講料 原則週1回(火曜日または木曜日)、午前10時～午後3時(4時間) 15,000円(年額)。事務手続にかかる諸経費、課外活動などにかかる経費については自己負担。

応募方法 所定の入学願書をいきいき長寿センターに提出(郵送可)

受付期間 2月21日(月)～3月1日(火)午前9時～午後5時(土・日・祝祭日除く)

問い合わせ 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 いきいき長寿センター
那覇市首里石嶺町4丁目373番地1 ☎098-887-1344

クラブ活動

学生の自主的な活動を支援し、卒業後の円滑な地域活動につなげます。

(内容)
陶芸、絵画、葉草、写真、書道、園芸など

情報ひろば

イベント

第33回沖縄県工芸公募展

沖縄の優れた工芸品を公募し、コンクールを実施することにより、生産者の意欲の高揚、技術・デザイン開発力の向上を図り、工芸産業の振興発展に貢献することを目的として、沖縄県工芸公募展を開催します。

- 日時 2月4日(金)～6日(日)
- 期間 2月4日(金)～6日(日)
- 場所 県立博物館・美術館
- 備考 入場無料
- 問合せ 県商工振興課
- ☎098-8666-2337

おきなわ花と食のフェスティバル

- 日時 2月5日(土)・6日(日)
- 日時 午前10時～午後6時
- 場所 奥武山総合運動公園
- 内容 園芸フェア、まいさん市場、山の市、海鮮市場、地産地消鍋など
- 備考 入場料無料、那覇軍港西側臨時駐車場からシャトルバスが運行。モノレールは壺川駅が便利です。
- 問合せ 県流通政策課
- ☎098-8666-2255

- 日時 2月12日(土)午後1時半～5時
- 場所 沖縄産業支援センター
- ※医療・福祉・介護・保育業界特化型
- 日時 2月18日(金)午後1時半～5時
- 場所 浦添市てだこホール
- 問合せ マッチポイント(事務局)
- ☎098-8666-2773

北方領土返還運動全国強調月間

2月は、北方領土返還運動全国強調月間です。我が固有の領土である北方四島は、戦後60年以上を経た今日まで返還されていません。北方領土返還は国民の願いです。一日も早い北方領土の返還を実現させましょう。

〔北方領土返還要求県民大会〕
北方領土問題の重要性を青少年に伝えるため、第30回北方領土返還要求沖縄県民大会が開催されます。

- 日時 2月13日(日)午前9時半～正午
- 場所 石垣市健康福祉センター
- 問合せ 県広報課
- ☎098-8666-2020

2月 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

沖縄青少年科学作品展

- 日時 2月12日(土)・13日(日)
- 日時 午前10時～午後5時
- 場所 浦添市民体育館
- 内容 児童生徒の科学作品、チャレンジ実験コーナー、科学実験ステーション、ふれあいミニ動物園など
- 備考 科学作品展期間中は、沖縄電力本店(牧港)およびモノレールおもしろ駅前からシャトルバスを運行します。
- 問合せ 県教育庁県立学校教育課
- ☎098-8666-2715

健康おきなわ21推進大会

- 日時 2月17日(木)午後1時半～4時半
- 日時 ちやたんニライセンター
- 場所 健康シンポジウム「あなたの家族・職場は大丈夫ですか?働き盛りの健康が危ない」
- 備考 参加費無料
- 問合せ 県中部福祉保健所
- ☎098-9388-9701

工芸技術支援センター展

- 日時 3月4日(金)～6日(日)
- 日時 午前9時～午後5時
- 場所 工芸技術支援センター(南風原町字照屋213番地)
- 内容 平成22年度研修生の作品展示

はたちの献血キャンペーン

県では、新たに成人となるはたちの若者を中心に、広く県民の皆さまに献血の御協力を頂くため、「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。医療機関へ安全な血液を、安定的に供給するためには、皆さまの善意の献血が必要です。新成人の皆さまには、ぜひこの機会に献血にご協力いただき、すようお願いします。

毎月勤労統計調査準備調査

2月に毎月勤労統計調査第二種事業所に係る準備調査を行います。指定調査区内にあるすべての事業所へ県知事任命の統計調査員がお伺いします。事業主の皆さまは調査へのご理解・ご回答をお願いします。

- 問合せ 県統計課
- ☎098-8666-2050

募集

販売および所内技術指導の作品展示子ども向けワークショップ開催など
●問合せ 県工芸技術支援センター
☎098-8889-1186

シンボルマーク等の募集

10月に開催する第5回世界のウチナーンチュ大会のシンボルマークとキヤッチフレーズを募集します。
●応募締切 2月10日(木)
●問合せ 第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局
☎098-8666-2762

県外学生寮入寮希望者募集

●応募資格 県内に住所を有する者およびその子弟で、県外の大学に在学、または入学予定者のうち、下記3寮からの通学が可能でかつ、経済的理由により住居の確保が困難な者
●申込締切 2月10日(木)
●学生寮名称・所在地・募集人員
南灯寮(男子寮) 東京都・34人
沖英寮(女子寮) 東京都・12人
大阪寮(男子寮) 大阪府・13人
●問合せ (財)沖縄県国際交流人材育成財団
☎098-9442-9212

平成23年度職業訓練生募集

県立(眞志川)浦添職業能力開発校では平成23年度職業訓練生を募集します。
●募集期間 短期課程2月1日(火)～15日(火)
●募集科名
【眞志川校】
建設機械整備科、メディア・アート科、情報システム科、製図科(身体障がい者コース)、OA事務科、販売実務科(知的障がい者コース)

沖縄の厚生年金特別措置

平成18年度から施行されている沖縄の厚生年金特別措置が平成23年3月31日で終了します。この措置は、対象者について特別納付を可能とし、特別加算を行うものです。昭和20年4月1日以前に生まれた方で、特別措置の要件すべてを満たす対象者の方は、早め手続きを行うようお願いいたします。

- 問合せ 県福祉保健企画課
- ☎098-8666-2164
- または各年金事務所

おきなわ県政出前講座

●講座のテーマ 14分野80テーマ
●対象 概ね20人以上の集会(宮利、宗教、政治活動を目的とするもの、苦情陳情を目的とするものは除く)
●実施日時 年末年始・祝日除く
平日 午前10時～午後8時
土日 午前10時～午後5時
●問合せ 県広報課
☎098-8666-2020

なんぶトリムマラン

●開催日 3月20日(日)
●場所 糸満市西崎運動公園
●参加費用 大人(19歳以上)2,500円
小人(18歳以下)1,500円
●応募締切 2月20日(日)
●問合せ なんぶトリムマラン実行委員会
☎098-9663-8213

平成23年度研修生募集

●応募資格 工芸関連企業従事者またはこれから従事しようとする方で県内に3カ月以上居住する者または県内に本籍を有するもの
●募集人員 木工研修、漆工研修各々6人程度
●研修期間 5月6日(金)～10月31日(月)
●募集期間 3月1日(火)～31日(木)
●問合せ 県工芸技術支援センター
☎098-8889-1186

お知らせ

●合同就職説明会・面接会
県では求職者の就職を支援するため、地域毎に複数の求人企業を集めて、求人募集に係る説明会と面接会を開催します。
●日時・場所 2月5日(土)午後1時半～5時
21世紀の森体育館(名護市)

各施設行事予定表

県立博物館・美術館

☆休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

☎098-941-8200

◆バックヤードツアー

開催日:2月5日(土)
美術館:午前11時～正午
博物館:午後2時～3時
定員:先着各12人(受付午前9時～)
参加費:無料

博物館

◆企画展「骨の科学展」

期間:2月4日(金)～3月21日(月)
入場料:一般300円、高校生・大学生200円、小・中学生100円

◆企画展

「琉球陶器の来た道」
期間:1月22日(土)～3月6日(日)
入場料:一般500円、高校生・大学生300円、小・中学生200円

美術館

◆企画展「安谷屋正義」展

期間:1月19日(水)～3月13日(日)
入場料:一般800円、高校生・大学生500円、小・中学生300円

県立埋蔵文化財センター

☆休館日:毎週月曜日、2月11日(金)は休館

☎098-835-8752

◆重要文化財公開

首里城京の内跡出土品展
～首里城「もの」がたり～
期間:1月29日(土)～2月13日(日)
備考:入場無料

県広報課からのお知らせ



2月 放送予定

- 5日・6日 安心・安全・高品質な「おきなわブランド豚」の作出
- 12日・13日 アクティブシニアの養成をめざして
- 19日・20日 コンテンツ・リンクで地域興し・人材育成
- 26日・27日 工芸技術支援センター展

テレビ放送時間 RBC 6:15 QAB 25:55 OTV 6:45

詳しくは沖縄県ホームページへ <http://www.pref.okinawa.jp/> トップページ▶広報・広聴について▶広報誌、テレビ番組等

県広報課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp

ラジオ県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。

放送時間/毎週月曜日～金曜日

ラジオ 沖縄 (864kHz) 11:50～11:55
RBCラジオ (738kHz) 11:55～12:00
FM 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

ご意見・ご提言 県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。
あて先 県民ご意見箱、知事へのたより
※記入様式などは、ホームページをご覧ください。

やんばるの自然を生かした体験プログラム



左から、浅子さん、角田さん、小林さん、三浦さん、長浜さん



集団登校の見守りなどを続けた結果、地元小学校からたくさんの感謝状が贈られた



地元農家の協力を得て、サトウキビ刈りを体験



ロゲイニングでは、どこから回るかの作戦が大切

「ロゲイニングや体験プログラムは地域の「人」の顔が見える方が魅力的」「地域の人が主体となって活動に参加できるしくみを考えたい」と話す浅子さんと角田さん。長浜さんは「地元の人に役割をもってもらえば協働意識が深まるはず。今後は農家など地域の人材の特性を生かし、サトウキビやミカンを活用した農業活性化のプログラムを開拓したい」と瞳を輝かせます。メンバーそれぞれが地域との絆や信頼関係を大切に、体験プログラムを通して地域の魅力を発掘・発信していました。

「ロゲイニングや体験プログラムは地域の「人」の顔が見える方が魅力的」と角田さん。地元の大大会参加者から「住んでいる地域を意外と知らなかった」という感想も寄せられました。

来る二月五日・六日に開催する「沖縄ロゲイニング2010名護大会」では、首里大会のように地域の人々や商店と密接に関わって一緒に名護の魅力を掘り起こし、「PRや売り上げに貢献したい」と抱負を語ります。

「今後も地域に根ざした活動を志して」

お問い合わせ
がじゅまる自然学校
電話：0980-581-852

つながる広がる 人・モノ・文化 地域物語

がじゅまる自然学校(名護市真喜屋)
地域との絆や信頼関係を大切にしたい
さまざまな体験型プログラムを提供したい



地図と写真見本などを頼りにロゲイニングに出発



地域の協力の下、「環境コーディネーター」として活動

名護市の「NPO法人沖縄ホールアース研究所」は、全国に七拠点を持つ「ホールアース自然学校」の沖縄事務所。事務局長の角田周(すまた)さんを中心にエコツアーリズム・環境教育・国際協力・観光振興などの活動を行い、併設する「がじゅまる自然学校」では校長の浅子智昭さんほか、三人のスタッフで修学旅行生や子ども向けのキャンプ、エコツアーなど自然体験プログラムを提供しています。

体験プログラムを行う上で、地元農家のキビ刈りや公民館の使用など真喜屋地区にお世話になっているメンバーは、各字対抗の体育大会や児童の通学時の声かけ、年末の大掃除など地域活動に積極的に参加。「地域を元気にしたい」とプログラム費の一部を地域の活動に還元して集落の活性化に貢献。その結果、地域の皆さんの理解や協力もよりスムーズになりました。

外からの視点で沖縄、やんばるの魅力を再発見

カーヌーやカヤックでの海遊び、里歩きなどのプログラムを担当する三

浦大樹さん、事務局担当の小林政文さん、浅子さんら本土出身のメンバーは、沖縄の魅力を「亜熱帯特有の動植物が生息する生物多様性のおもしろさ」「海も山も楽しめ、人が大らかで温かい」「自然や文化があるべき姿で残っている」と語ります。本部町出身の長浜さくらさんは、活動を通して沖縄のすばらしさを改めて知り、「故郷を見つめ直すことで魅力の再発見があった」と喜びます。

知られざる地域の魅力を掘り起こす「ロゲイニング」

角田さんを中心に進める「沖縄ロゲイニング」も地域の魅力を再発見する活動のひとつ。

地図とコンパス、脚力を頼りに広範囲に点在する得点ポイントを制限時間内で巡り、合計点を競う宝探しのようなスポーツです。昨年二月に名護で開催したプレ大会では、国の重要文化財や名護岳、老舗沖縄そば屋などをチェックポイントに取り入れ、観光スポットを紹介。県外からの参加者から「名護岳からの眺めが忘れられない」と絶賛の声も。また、十一月に開催した首里大会では、観光スポットのほか、路地裏の穴場スポットを紹介。「チェックポイントの店からは、店内の使用や参加賞品の提供など、たくさんの協力が得られ

沖縄県広報誌
平成23年2月1日発行第35巻2号通巻425号

美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2020

●表紙 写真・島袋常貴
●表紙 撮影協力・eレンタルサイクル ボタリング首里 <http://pottering-shuri.net/>

アンケート
「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。
パソコンはこちら
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

編集後記
先日、県立博物館のバックヤードツアーに参加しました。学芸員と一緒に博物館の裏側や収集された工芸品などの収蔵庫を見学。学芸員からは博物館の裏話も聞けたりします。案内する学芸員によってコースや説明内容が違ったり、何度でも参加したくなるツアーです。(momo)

毎月1日と20日は「ノーマイカーデー」です。交通渋滞の緩和や環境保全のためにも、モノレール、バスなどの公共機関を利用したり、自転車、徒歩などで体を動かすように心がけましょう!(あおむし/りんご)